

IMAGINE
ROTARY

Rotary
RID2780



Rotary International District 2780

ガバナー月信

2022年
11月号 No.5

取り戻そう! 記憶に残る年にしよう!

IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY



▲茅ヶ崎RCによる海岸清掃 (2022年7月18日実施)

毎年海の日には茅ヶ崎の伝統行事「浜降祭」のあとで行われている。コロナ禍で祭は3年連続の中止となったが、今年も茅ヶ崎湘南RCや友好クラブの東京世田谷RCと共に、賑やかに楽しく行われた。

IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY IMAGINE ROTARY

2022-23年度国際ロータリー第2780地区ガバナー

佐藤 祐一郎

クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

国際ロータリー第2780地区
2022～23年度ガバナー

佐藤 祐一郎

(津久井中央RC)



10月15、16日、無事に地区大会を終えることが出来ました。コロナの影響や会場施設の不足等の困難もありましたが、準備段階より第5グループの皆様のご協力を頂き、RI会長代理に四宮孝郎様をお迎えできたこと、ガバナー補佐や委員長が本年度地区指針をよくご理解頂いていたこと、クラブ会長をはじめ会員の皆様、そして新世代の皆様にすばらしい熱意をもって参加頂いたことなどが、ひとつの結果に結びついたので、感謝を申し上げます。ありがとうございました。

年明けには各グループのIM（インターシティもしくはイントラシティミーティング）が順次開催されます。イベントとしてはグループ単位で開催、ただし、本年度は各グループのクラブの総意、合意で開催するかどうかを決定して欲しいとお願いしましたところ、全てのグループで開催となりました。様々な考え方がありますが、開催にあたって会員同士がスクラムを組み、ひとつの目標に向かって歩むという点では、ロータリーの奉仕活動や周年行事等様々なイベントと同様ではないでしょうか。こういった経験がクラブの団結を生み、会員同士のFellowshipを育てていく力になるのだと思います。

10月5日には第2590地区との合同で第25回神奈川県ロータリークラブ親睦チャリティ野球大会が開催されました。私たちはロータリーのあらゆる活動を通じて知り合いを広め、仲間を作ることが出来ます。11月には第55回神奈川県ロータリアン親睦テニス会（上野杯）の開催を予定

しています。

多くのクラブに様々な同好会・親睦会があるようですので、本年度は親睦の面からも、クラブを越えて新しい仲間と繋がる方法を模索して行きたいと思っております。

さて、11月はロータリー財団月間です。財団への寄付は、ロータリーが国際的組織団体であるという特性から、日頃の地域社会への奉仕活動の枠を超えて、居ながらにして世界的規模の奉仕活動に協力するチャンスを与えてくれます。この機会にロータリー財団が何をしているのか、私たちの寄付がどのように有効に使われているのか学んでみてはいかがでしょうか。クラブの財団担当委員長や地区委員会に卓話を依頼するのも良いですし、ICTの発達によりRIのホームページから詳細情報を得る事もできます。「My Rotary」への登録がまだの皆様は、是非ともこの機会にロータリーのあらゆる最新情報満載の「My Rotary」への登録をお勧め致します。

すでに次年度のガバナー補佐も決定し、研修も始まっております。まだクラブ公式訪問も全て終了した訳ではありませんが、徐々に次年度のための準備も始まってくる頃なのではないかと思えます。ロータリーは単年度を活動基準としているとはいえ、クラブや会員一人一人のモチベーションの継続に年度の区切りなどありません。本年度皆様が現してくれているような熱意を、本年度最後まで、そして次年度以降いつまでも持ち続けて頂けることを期待しております。

『ロータリー財団月間に寄せて』



地区ロータリー財団委員会
委員長 **大谷 新一郎**
(相模原南RC)

アーチクラフの当時26.5\$から始まった財団設立意義は、ロータリーを不滅にするためと有ります。1905年ポール・ハリスら4名で出発したロータリークラブから12年後、1917年にロータリー財団が設立され今年で105年目となります。

この永きに渡って世の中の変化に正しく対応し、柔軟性をもって持続してきたのはロータリー財団が有ったからと言っても過言ではないと思います。その財団の意義とロータリアンの皆様の財団寄付が「世界で良いことをしよう」に貢献しているかを確認しながら地区財団の活動をお伝えします。

* 地区補助金の活用での奉仕活動

皆様の財団寄付は3年後に恒久基金の運用益を加算して地区に戻ってきて、クラブ活性化となる奉仕活動に活用されます。この2年間コロナの影響で申請数が減っておりますが、今年度は従来のように多数の補助金活用申請を期待いたします。

* 地区財団奨学生・グローバル奨学生

未来の平和な世界を実現する若者を毎年地区奨学金とグローバル補助金を使用して留学の補助を行っております。国連難民高等弁務官で活躍された故緒方貞子氏はロータリーの財団奨学生です。

また緒方氏の後を継いだ中満泉氏は第2780地区厚木RCがホストクラブの奨学生で現在

国連事務次長として世界平和のため活動されています。

* 平和フェローの送り出しと受け入れ

平和実現の勉強を行っている世界中の学生・社会人に対し、我が国でより高度な知識等を得ようという人を受け入れております。日本では国際基督教大学（ICU）が受け入れ校となり、ロータリアンがカウンセラーとして生活面も含めサポートしております。今年はコロナによって留学が延びていた人も含め4名（コロンビア3名・コソボ1名）を受け入れられます。

* ポリオ根絶

1985年ポリオ・プラス寄付の発足以来、25億人以上の子ども達に予防接種を行い、125か国に35万人いた世界のポリオ患者が根絶まであと少し（2022・9・20現在27名）となりました。

国際ロータリーが最重要事項として取り込んでおり、ビル・ゲイツ財団の協力も得てポリオ根絶の実現に向け活動しております。子供たちがポリオの無い安心して成長できる世界の実現に皆様のより一層のご協力をお願いします。

今年度財団委員会は、財団へのご理解ご協力をより深めるよう皆様のクラブでの卓話に重点を置き、卓話依頼があれば月間以外でもおじゃまします。皆様の卓話依頼をお待ちしています。

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
月間テーマについて	3
財団学友総会	4
地区大会速報	5

クラブ紹介（第4グループ）	8
新会員の集い	11
横須賀RCピンクリボン	12
RI会長ノミニー紹介	13
神奈川新聞広告賞受賞	14
新会員紹介 他	15

『財団学友総会』

財団学友会 代表幹事 **山岸 鞠香**

(2017-18年度 地区奨学生)

〈はじめに〉

2021～22年度の財団学友会代表幹事を務めました山岸鞠香と申します。本稿では、8月に開催した学友会総会について、そちらで報告した内容を元に寄稿させていただきます。

私自身は、国際ロータリー第2780地区の2017～18年度地区奨学生としてフランス・パリに留学させて頂き、Ecole Polytechnique/Université Paris Sudにて、数理科学の修士課程を修了いたしました。帰国後も卓話や奨学金関連のイベントには継続的に参加しておりましたが、運営側としては今回初めて携わらせて頂いた次第です。

本年度の学友会幹事は、先輩の前川朋子さん（96～97年度）の知見を仰ぎつつ、私を含む学友会幹事経験のない帰国1～2年の若手学友で運営して参りました。自分たちがロータリーから送り出して頂いた頃はまた新型コロナウイルス感染症の流行がない時代でした。そのため、ハイブリッド開催の利点を活かしながら、どのようにすればロータリークラブの皆さんと学友、そして新奨学生の皆さんと繋がり、経験をシェアできるのか、またどのようにすれば学友の活躍や現状を共有できるのか等を常に意識しながら、一年間学友会活動を運営して参りました。

〈学友会の一年の振り返り〉

本年度の11月卓話月間では、6名の学友が第2780地区内のロータリークラブに訪問し、留学時や帰国後についてお話しさせて頂きました。



新奨学生との交流は、10月、4月、6月に開催された合格者オリエンテーション各回にて、学友会の趣旨説明や質疑応答に対応し、また先輩学友からの激励をお届けしました。懇親会では、手探りで留学準備を進める新奨学生たちの相談を伺ったりしながら、学友が自身の経験から反省やアドバイスを共有したりしました。

6月26日には鎌倉パークホテルにて奨学生最終オリエンテーションが開催され、その後に学友会主催で「奨学生壮行会」を主催いたしました。

新奨学生4名に向けて、学友会からは黒い名刺入れの記念品を贈呈いたしました。音楽学友と現役奨学生の藤原和奏さん（ピアノ専攻）から演奏の発表を頂きました。



〈全体を通して〉

本年度の取り組みとしては、各行事の出欠確認を取る際に、Googleフォームを活用することで幹事の集計作業負担を軽減しつつ、同時に近況や奨学生への応援メッセージの自由記述を募る形式で運用いたしました。



短文でも長文でも、学友から寄せられた自由記述を読んでいると、どんな学友の方がいて、どのような留学をし、どんな想いで留学後のキャリアを築いているのかを窺い知ることができました。

こちらの仕組みはロータリアンの皆様や学友、奨学生からもご好評を頂くことが出来ました。イベント当日に現地参加の都合がつかなくても、年に数回の行事タイミングで、留学支援への謝意や若手世代への激励を届ける機会を作ることが出来た点は、今までにない新しい学友会活動となったと考えています。

特に、ロータリーで支援頂き留学できたことがその後の人生にどのような影響をもたらしたか、という効果の面は、留学から年月が経ちキャリアを積んでいる学友にこそ見えてくる部分でもあると思います。こうした長期的な留学の効果や人生における位置付けを可視化する、という点においても、良いきっかけとなったのではないかと考えております。

〈会計・次年度の体制〉

会計の監査報告も問題なく、福山新委員長によって承諾を頂くことができました。

2022～23年度の学友会代表幹事は、留学同期である遠藤拓海さんに引き継ぎ、幹事メンバーは続投いたします。次年度も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

● 第1日 会長・幹事会



四宮孝郎 RI会長代理

● 第1日 顕彰午餐会



● 第1日 地区指導者育成セミナー



佐藤祐一郎 ガバナー



四宮孝郎 RI会長代理



● 第1日 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会



四宮孝郎 RI会長代理



佐藤祐一郎 ガバナー



第2日 本会議



ガバナー挨拶 佐藤祐一郎ガバナー



RI会長メッセージ 四宮孝郎RI会長代理



新クラブ紹介 かながわDEIロータリークラブ



新クラブ紹介 相模原おださがロータリークラブ



記念講演「お魚と環境の話」
東京海洋大学名誉博士・客員教授 さかなクン



アトラクション
相模原市立共和小学校 吹奏楽団



新世代交流会



エクスカーション JAXA相模原キャンパス

● 第2日 大懇親会



● 親睦ゴルフコンペ



茅ヶ崎ロータリークラブ

会長 中山 富貴子

茅ヶ崎ロータリークラブは1960年8月10日に創立され、62周年を迎えました。現在42名の会員が在籍しています。相模原RC、寒川RC、茅ヶ崎湘南RCのスポンサークラブとして沢山の孫クラブがありますのは、歴史と伝統を紡いで来られた諸先輩たちのご尽力の賜物です。この1～2年で長くクラブを支えて来られた大先輩を次々に失い、世代交代を迎える過渡期と感じます。

新会員も増えておりますので、先輩方の教えと茅ヶ崎クラブの良き伝統を継承しつつ、新しいロータリーの研修に努めています。奉仕活動は海岸清掃や茅ヶ崎駅南口植栽、また新しく社会奉仕活動で茅ヶ崎地域の子供食堂も始めました。

「取り戻そう!」「記憶に残る年にしよう!」と創立記念例会に水野功様に卓話を頂きました。地区内外から大勢のメーキャップの皆様をお迎えし、茅ヶ崎クラブを知って頂きました。クラブ会員同士の親睦を深め、それぞれの役割を楽しく担うことの出来る茅ヶ崎クラブを目指して、3000回例会懇親会や親睦メーキャップ旅行を企画しています。



寒川ロータリークラブ

会長 石腰 亮

寒川ロータリークラブは寒川町唯一のロータリークラブです。来年（2023年）5月25日に創立50周年を迎えます。年度当初は31名でスタートいたしました。本年度に入り2名の新会員を迎えることができました（現在会員数は33名）。また、幸いにも本年度9月まで退会者は1人も出ておりません。

クラブの特徴は、クラブ会員の2/3がゴルフ同好会会員ということでしょうか。新会員の方々もゴルフを好まれ、その縁がきっかけとなり入会に至ったと伺っています。ゴルフ同好会の活動は、コロナ禍でのクラブの親睦と会員相互の結束に大いに役立ってきたと思っています。この団結を活かして、本年度の数々の創立50周年記念事業を無事完遂したいと願っています。特に事業の中心である「ロータリーの泉のせせらぎ改修工事（さむかわ中央公園内）」は、特定の専門土木工事に依頼せず、10月から11月に掛けて私たち会員の手により少しずつ工事を進める計画をしています。子どもたちの笑顔溢れる小川の完成を目指して会員一同一致団結して進めてまいります。



綾瀬ロータリークラブ

会長 土橋 恒一

綾瀬ロータリークラブは、1974年5月14日に創立され、来年で50周年を迎えます。

今年度は『楽しもうロータリー』を方針とし、コロナ渦の中、やれること、やりたいこと、やるべきことをし、少しずつ以前の活動を取り戻しつつあります。

現在36名の会員が在籍しております。その中でもチャーターメンバーでもあり、名誉なことに49年の皆出席の会員もいらっしゃいます。

先輩方の教えと良き伝統の中、出席率の高さも誇れるクラブであります。クラブ会員同士が、年齢に捉われず仲が良く友情と親睦を深めております。

奉仕活動は市内の幼稚園児を招待しピーナッツ掘りを行っております。毎年900人ぐらいの園児と泥まみれになりながら、約30年続けております。

新たに今年から青少年奉仕の一環で、綾瀬市のトスポール大会の主催になります。

コロナが終息し日常を取り戻したら、家族例会、クリスマス例会、花見例会など、ロータリアンとして世の為、人の為、奉仕の心で邁進してまいります。



茅ヶ崎湘南ロータリークラブ

会長 吉田 大亮

『そこから何かが始まる、茅ヶ崎湘南RC』

茅ヶ崎湘南RCは、温暖な海と豊富な緑に囲まれ、大きく豊かな気持ちで活動しています。一人一人の力を合わせて、茅ヶ崎へ、日本へ、世界へ貢献し続けます。

これは、茅ヶ崎湘南RCのスローガンですが、昨今の環境下で我々のクラブは大きく変わり、例会をはじめ様々な活動に変化が生じております。

そんな中でも今年は、7月の浜降祭後に例年行っていた海岸清掃を復活させました。浜降祭こそ実行とはなりませんでしたが、みんなで海岸清掃で汗をかき、その後サザンビーチの家でビールを飲みながらの例会となりました。また、2年ぶりの甲子園でのRC野球大会にも参加し仲間と大変楽しい時間を過ごしました。結果は聞かないでください…。

このように少しずつではありますが、本来の活発で楽しい、社会に貢献できるクラブを取り戻しつつあります。また、中長期の奉仕委員会を立ち上げ、当クラブ独自の継続的奉仕活動を創造し、会員全員の絆を深め、記憶に残る年にしたいと考えております。



RC合同ビーチクリーン



RC甲子園野球大会



45th記念事業 青少年サーフィンコンテスト

茅ヶ崎中央ロータリークラブ

会長 神尾元洋

茅ヶ崎市の花火大会が3年ぶりに開催されました。海沿いのお店で開かれた家族例会には、会員のお子さん、お孫さんはじめ多くのご家族や、米山学友、奨学生、ウクライナ避難民の皆様も参加いただき、ようやく以前の活動を取り戻しつつあります。

現在、私達はウクライナからの避難民6名を受入れている支援者のサポートを行っています。避難民受入れに際し、国や自治体からは最低限のメニューが用意されていますが、言語が全く通じない避難民の方々が日本文化に慣れ、地域での生活環境を整えていくには支援者のサポート無しには成し得ません。支援者、避難民の方とは偶然当クラブ会員の飲食店にお食事に来られたことから縁が繋がり、会員が個々に支援を行っています。市への支援要請、生活保護や健康保険の適用サポート、歯科医院での治療、住居の提供、スポーツジムの会員パス発行、書道教室等での習い事や働く場の提供等々、会員を始め多くの方々のサポートもあり、少しずつ自立した生活に向けて環境が整いつつあります。



綾瀬春日ロータリークラブ

会長 遁所好男

綾瀬春日RCは昨年度、創立30周年を迎えました。記念式典も開催し、多くの来賓の皆様にお越し頂き、無事に終えることができました。そして今年度、新たなるスタートを迎える年となりました。

一昨年からクラブ内で進めてきた新規奉仕事業「寺っ子や食堂」という地域コミュニティ食堂を6月にオープンし、毎月第2土曜日にクラブメンバーのお寺の施設をお借りして、カレーを中心としたメニューを地域の方に安価で提供する事業を行っています。オープンから約5か月が経ちましたが、毎月100名以上の方に利用していただいております。徐々にこの活動が市民に周知され、これからも多くの方に利用してもらい、地域コミュニティの場として根付いてくれればと思います、これからもメンバー一丸となってこの活動を推し進めていきます。

またこの事業に賛同し協力してくださっている多くのボランティアの方もいます。もう一つの奉仕事業「コスモス例会」と、2枚看板でこれからも地域に根付いた奉仕活動を綾瀬春日RCは行っていきます。



『新会員の集い開催』

地区クラブ管理運営委員会
委員長 辻 彰彦
(大和中RC)



皆様、こんにちは！日頃より地区の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、9月27日(火)に藤沢ミナパークにおいて新会員の集いを開催いたしました。100名を超える新会員の皆様と佐藤ガバナー、佐々木ガバナーノミニーをはじめ、多くの地区委員長、地区役員の方々にご参加頂きました。

冒頭、佐藤ガバナーより「クラブを超えて仲間になる絶好の機会です！」と新会員の皆様にエールが送られ開会致しました。

この度は、親睦を通して新会員の皆様に、他クラブ会員との交流や、ご友人作りをしていただき、今後のロータリー活動に繋げてもらう事を目的に行いました。

基調講演では、講師の先生に、「ICTを学んで知り、ロータリーライフを楽しみましょう！」と題して、Google 認定教育者PDトレーナーの青山司氏をお招きし、まだまだ知らないGoogleの世界をご教授頂きました。

ご参加頂きました皆様の今後のお仕事にお役立っていただければ幸いです。

また、懇親会では、各テーブルにAG、クラブ管理運営委員会の委員に同席頂き、一人でも多くの、ご友人作りができる場となるようテーブルリーダーとしてご活躍頂きました。

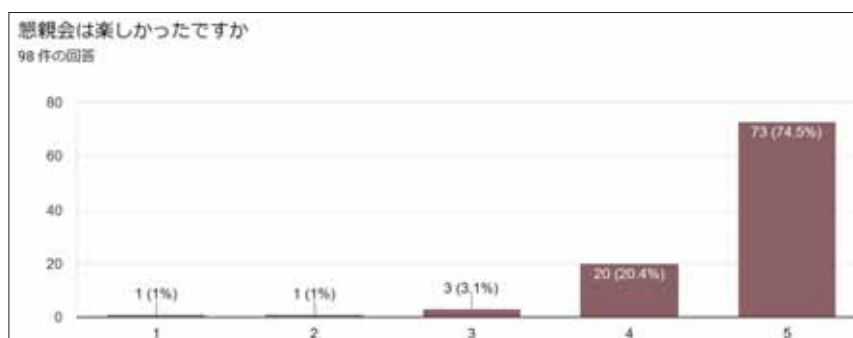
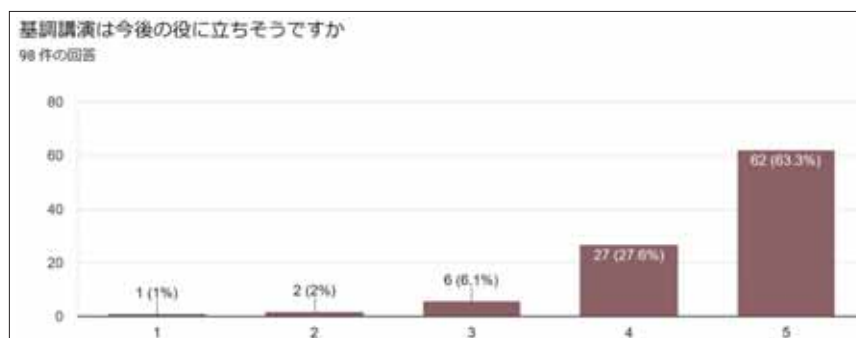
閉会前にアンケートを実施し感想をお尋ねしたところ、9割の皆様が楽しんで頂けたようでした。

以上のように、新会員の皆様の今後のお仕事や、ロータリー活動に少しでもお役に立てる内容であったのであれば嬉しい限りです。

また、来年2月18日(土)に2回目の新会員の集いの開催を予定しております。

参加型の楽しい研修を予定しておりますので、2回の新会員の集いを通して、ロータリーの楽しさを感じてもらい、コミュニティを広げていただければと考えています。

次回も多くの新会員の皆様のご参加を、心よりお待ちしております！



『女性の乳がん死亡を減らせ!』

横須賀ロータリークラブ
 会長 前田 長生
 (横須賀RC)



去る9月30日(金)に乳がん検診の啓発と促進を目的とした「ピンクリボンよこすか2022」を横須賀ロータリークラブ主催で開催しました。

1980年代の当時、既に多くの女性が乳がん罹患していたアメリカ合衆国で7歳の女の子をもつ38歳の女性が、乳がんで命を落としました。強い悲しみに直面したこの子の祖母は「もっと早く乳がんを見つけておけば、こんなことにはならなかったのに…あなたは乳がんで命を落とさないで欲しい」と、ピンクのリボンをこの子の髪に結んだことがこの運動の始まりとされています。非常に乳がんの多い欧米ではあっという間にこの運動は拡がり、2000年頃に日本に上陸しました。

今なぜこのピンクリボン運動が重要であるのか？

近年の日本女性の乳がん罹患率は他のがんに比べて、突出して急上昇を続けています。2020年以降は年間に10万人以上の日本女性が乳がんになり、年間に1万5千人以上の女性が乳がんで亡くなっています。現代の生活様式の変化により日本の乳がん罹患率は上がる一方で今は9人に1人が乳がん罹患しています。検診率が70～80%の欧米での乳がん死亡率は近年減少していますが、検診率が44%と低い日本の死亡率は現在も上昇しています。検診率をもっと上げて、乳がんを小さなうちに見つけて治療してしまおうというのがこの運動のメッセージです。(欧米の過去のデータでは検診率が50%を超えていくと死亡率は下がり始めました)

横須賀ロータリークラブではピンクリボンかなが

わ・乳がん予防医学推進協会の協力のもと横須賀市・横須賀市医師会の後援を受けて、横須賀市では初めてとなる「ピンクリボンよこすか2022」を開催しました。総勢60名による三浦学苑高校吹奏楽部の関東大会金賞の素晴らしい演奏を皮切りにライトアップ式典が始まりました。生徒たちの若々しいパフォーマンスとカウントダウンで横須賀市役所前がピンクリボンマークに染まると会場で歓喜の声が上がり、式典は最高潮となりました。市長にも挨拶をいただき、マンモグラフィバスでは事前予約のあった23名の方に実際に乳がん検診を受けてもらいました。会場内では自己検診指導を中心としたブレストアウェアネス講習やチャリティーグッズ販売を行い、完売となった収益金はピンクリボンかながわに全額を寄付いたしました。

この式典の様子は神奈川県庁・厚木市(レンブラントホテル)・藤沢市(白幡神社)そして横須賀市役所前公園の4点中継でライブ配信され、ライトアップされた施設は40箇所にもおよんで過去最大となりました。

式典後は参加したクラブ会員でお疲れさま会を行い、数か月の長い準備に始まった式典を終え、互いの努力を大いに労いました。

奉仕活動を終えて、クラブ会員の親睦もさらに深まり、クラブでは次年度もこの式典と運動を継続していきたいと考えています。

(この奉仕活動は2022～2023年度地区補助金事業の支援を受けて、行いました)



『2024-25年度 国際ロータリー会長に ステファニー A. アーチック氏が選ばれる』

マクマリー (McMurray) ・ロータリークラブ (米国ペンシルバニア州) 会員であるステファニー A. アーチック氏が、会長指名委員会により2024-25年度国際ロータリー会長に選ばれました。アーチック氏は女性として史上二人目の国際ロータリー会長となります。対抗候補者が出なければ、9月15日に会長ノミネーとして宣言されます。

新型コロナウイルスの大流行、気候変動による災害、多くの地域での紛争など、世界が非常に大きな課題に直面する中で、これらの課題を乗り越えるためのビジョンとプランをロータリーが提供できると、アーチック氏は言います。

「危機的な課題を乗り越え、解決するためにロータリーのリーダーたちが取る措置は、組織を強くし、将来の出来事に対する組織の回復力を高めるもの」とアーチック氏。「このような重要なリーダーシップは、奉仕し、危機を解決するためにロータリアンが行動人として力を合わせるなら、それがライバル同士であっても、新しいレベルの協力を生み出します」

組織再編を優先することが極めて重要だと、アーチック氏は言います。

「ロータリーは200以上の国と地域で活動しています。ロータリアンが協力して奉仕や高潔性の推進、世界理解と親善、平和の推進に取り組む上で、地域差が及ぼす影響を理解し、それに対応することで、ロータリーはより効率的、効果的になる可能性を秘めています。そのことを認識することがとても大切です」とアーチック氏。

アーチック氏は、コンサルティングと研修を専門とする Doctors at Work LLC 社の共同経営者兼最高執行責任者です。ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ学の博士号を取得。地域社会で数々の団体の理事を務め、Zonta International や Sons of the American Revolution といった団体から表彰されています。

1991年にロータリー入会。ベトナムに赴いて小学校建設を援助したほか、ドミニカ共和国では浄水フィルタの設置を援助。複数のスラブ系言語を学び、ウクライナの新ロータリアンへのメンタリングやポーランドでのロータリー財団補助金プロジェクトの調整役もこなしました。

ロータリーでは、理事、財団管理委員、RI戦略計画委員長、財団100周年祝賀委員長を歴任。現在は選挙審査委員会と運営審査委員会の委員を務めています。ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員。



「編集企画賞」を受賞しました

令和4年度 神奈川新聞 広告賞受賞作品 10月15日-21日 第75回 新聞週間

昨年度、コロナ禍にも関わらず年間を通じて多くのポリオ根絶キャンペーンを開催することが出来ました。ポリオ根絶・コロナ鎮静化祈願祭、ラッピングバス、バスジャックプロジェクト、駅前キャンペーンなど、そして10月24日の「世界ポリオデー」で、「ポリオ根絶まであと少し、世界の子供たちとの約束」をキャッチフレーズに「世界ポリオ根絶サミット2021 in 2780地区」をアイクロス湘南で開催しました。その時の記事を神奈川新聞に掲載（11月8日掲載）したところ、今年10月の新聞週間で広告賞が発表され、250作品から9作品が選出されました。そこで当地区の記事は「編集企画賞」を受賞することが出来ました。多くの読者に私たちの活動について広く広報でき「認知度の向上」に貢献できたと思っています。「編集企画賞」を受賞できたことは地区内の会員の皆さまのご理解とご協力があったことと心より感謝しております。

直前ガバナー 田島 透 (ふじさわ湘南RC)

新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



尾崎 真一
 ①相模原東
 ②2021. 07. 26
 ③飲食料品小売業
 ④飯田 恵美



神朔 理紅
 ①葉山
 ②2021. 07. 28
 ③バイオフィリックデザ
 インコンサルタント
 ④照沼 伸行



山口 次郎
 ①逗子
 ②2022. 06. 16
 ③コンクリート工事
 ④服部城太郎



矢部 康博
 ①藤沢北西
 ②2022. 07. 14
 ③自動車販売
 ④府中 洋



宇野 雅仁
 ①茅ヶ崎
 ②2022. 08. 25
 ③多国籍料理
 ④水嶋 聡



佐藤 大介
 ①藤沢北西
 ②2022. 09. 01
 ③骨董商
 ④伊澤 孝次



飯沼 則雄
 ①秦野中
 ②2022. 09. 02
 ③ソフトウェア開発・
 ITコンサルタント
 ④内藤房薫、椎野祐介



佐藤 則夫
 ①茅ヶ崎
 ②2022. 09. 08
 ③リサイクル
 ④柗木 太郎



宮本 英義
 ①茅ヶ崎
 ②2022. 09. 08
 ③商業銀行
 ④和田 幸男



高澤 美智子
 ①二宮
 ②2022. 09. 22
 ③損害保険
 ④加藤 哲也



高木 信嘉
 ①相模原東
 ②2022. 09. 26
 ③保険・証券業
 ④飯田 恵美



半谷 秀昭
 ①相模原東
 ②2022. 09. 26
 ③障がい者(児)
 支援業
 ④飯田 恵美



大嶋 芳人
 ①藤沢南
 ②2022. 10. 01
 ③建築設計・監理
 ④木本己樹彦



高橋 洋介
 ①相模原ニューシティ
 ②2022. 10. 01
 ③海外事業
 コンサルティング
 ④古谷 淳史

「22-23 新会員's VOICE #4・#5」

今回は、第6グループの新会員さんのインタ
 ビュー2本が新着UP! 動画はこちらから。過去の
 の動画も観られます。チャンネル登録もお願い
 いたします! (#4は出演者のご希望で限定
 公開となります。以下の専用のURLがQRコード
 からご覧下さい)

<https://youtu.be/8chfQC17ev0> (新会員's VOICE #4URL)
<https://youtube.com/channel/UCR2fp4or99NLh-35uFoNdSA>
 (地区会員増強委員会チャンネル)



阿部 且弥
 ①藤沢
 ②2022. 10. 19
 ③証券業
 ④廣島 純



青沼 兼忠
 ①イノベーション推進
 ②2022. 10. 19
 ③不動産業
 ④久野 孝稔




地区会員増強委員会 You Tube 新会員's VOICE #4 本厚木RC

訃報 ご冥福をお祈り致します



菅沼 山一 (相模原)
 2022年9月17日逝去
 (享年79歳)
 1998年11月12日 入会
 2014年度 クラブ会長
 財団 マルチプル・ボール・ハリスフェロー
 米山功労者 マルチプル



栗城 博 (大和田園)
 2022年10月3日逝去
 (享年87歳)
 1997年4月4日 入会
 2006年度、2017年度 クラブ会長
 2022年度 会計監査
 PHF+4/第5回米山功労者



松原 政次 (綾瀬)
 2022年10月18日逝去
 (享年83歳)
 1989年6月6日 入会
 2005年度 クラブ会長
 マルチプル・ボール・ハリスフェロー5回
 米山功労者 マルチプル5回

第2780地区 2022年9月末 会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数									
			9月末		年初7月1日		本年度入会者		本年度退会者		本年度増減	
			男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員
1	横須賀	4	115	14	114	14	2	0	1	0	1	0
	横須賀北	3	18	5	19	4	1	1	2	0	-1	1
	三浦	4	34	4	29	1	5	3	0	0	5	3
	横須賀西	5	13	0	12	0	1	0	0	0	1	0
	横須賀南西	3	12	0	10	0	2	0	0	0	2	0
	計		192	23	184	19	11	4	3	0	8	4
2	鎌倉	4	77	15	76	15	1	0	0	0	1	0
	逗子	5	41	4	41	4	0	0	0	0	0	0
	鎌倉大船	4	15	0	14	0	1	0	0	0	1	0
	葉山	4	21	4	20	4	1	0	0	0	1	0
	鎌倉中央	2	21	7	21	7	1	0	1	0	0	0
	計		175	30	172	30	4	0	1	0	3	0
3	藤沢	4	42	13	42	13	3	1	3	1	0	0
	藤沢西	3	17	1	17	1	0	0	0	0	0	0
	藤沢東	4	30	7	30	7	1	0	1	0	0	0
	藤沢北西	3	14	0	12	0	3	0	1	0	2	0
	藤沢南	3	45	9	40	7	5	2	0	0	5	2
	ふじさわ湘南	2	36	1	35	1	1	0	0	0	1	0
	かながわ湘南	3	20	12	20	12	0	0	0	0	0	0
	アーカス湘南	4	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0
	イノベーションゲートウェイ湘南	2	29	1	29	1	0	0	0	0	0	0
	かながわDEI	3	26	10	25	9	1	1	0	0	1	1
計		262	56	253	53	14	4	5	1	9	3	
4	茅ヶ崎	5	42	5	40	5	3	0	1	0	2	0
	寒川	3	33	1	31	1	2	0	0	0	2	0
	綾瀬	3	36	0	35	0	1	0	0	0	1	0
	茅ヶ崎湘南	4	45	1	42	1	3	0	0	0	3	0
	茅ヶ崎中央	4	51	3	49	3	2	0	0	0	2	0
	綾瀬春	3	25	1	24	1	1	0	0	0	1	0
計		232	11	221	11	12	0	1	0	11	0	
5A	相模原	4	67	6	68	6	1	0	2	0	-1	0
	相模原グリーン	4	46	4	49	4	0	0	3	0	-3	0
	津久井中央	3	26	4	25	3	1	1	0	0	1	1
	相模原橋本	4	66	9	66	9	0	0	0	0	0	0
	相模原ニューシティ	2	40	5	39	5	1	0	0	0	1	0
	相模原おださが	0	32	1	0	0	32	1	0	0	32	1
5B	相模原南	3	48	9	48	9	0	0	0	0	0	0
	相模原中	4	26	3	25	3	1	0	0	0	1	0
	相模原西	3	42	4	41	4	1	0	0	0	1	0
	相模原西令和大野ロータリー衛星	0	8	4	8	4	0	0	0	0	0	0
	相模原東	2	20	4	18	4	2	0	0	0	2	0
	相模原柴胡	3	27	3	26	2	1	1	0	0	1	1
相模原かめりあ	2	23	23	23	23	0	0	0	0	0	0	
計		471	79	436	76	40	3	5	0	35	3	

グループ	クラブ名	例会数	会員数									
		9月末		年初7月1日		本年度入会者		本年度退会者		本年度増減		
		男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	男女合計	女性会員	
6	厚木	4	40	2	39	2	1	0	0	0	1	0
	大和	3	34	5	34	5	0	0	0	0	0	0
	座間	4	33	3	27	1	6	2	0	0	6	2
	大和中	4	26	1	25	1	1	0	0	0	1	0
	厚木中	3	22	2	23	2	0	0	1	0	-1	0
	大和田園	4	29	2	30	2	0	0	1	0	-1	0
	海老名	2	48	5	47	5	1	0	0	0	1	0
	海老名樺	4	36	5	34	5	2	0	0	0	2	0
	厚木県央	3	41	5	38	3	3	2	0	0	3	2
	本厚木	2	37	5	35	4	2	1	0	0	2	1
計		346	35	332	30	16	5	2	0	14	5	
7	秦野	3	50	7	50	7	1	0	1	0	0	0
	伊勢原	3	48	3	48	3	0	0	0	0	0	0
	秦野中	3	37	2	36	2	1	0	0	0	1	0
	伊勢原中央	1	12	0	12	0	0	0	0	0	0	0
	秦野名水	4	15	7	15	7	0	0	0	0	0	0
	伊勢原平成	3	21	2	20	1	1	1	0	0	1	1
計		183	21	181	20	3	1	1	0	2	1	
8	平塚	4	63	6	62	4	3	2	2	0	1	2
	大磯	3	15	2	15	2	0	0	0	0	0	0
	平塚北	3	36	6	36	6	0	0	0	0	0	0
	二宮	2	10	3	8	2	2	1	0	0	2	1
	平塚西	3	28	1	30	1	0	0	2	0	-2	0
	平塚湘南	3	47	8	47	8	0	0	0	0	0	0
計		199	26	198	23	5	3	4	0	1	3	
9	小田原	3	66	5	63	5	3	0	0	0	3	0
	湯河原	4	23	3	23	3	0	0	0	0	0	0
	箱根	3	35	2	35	2	1	0	1	0	0	0
	小田原北	3	29	3	28	3	1	0	0	0	1	0
	小田原城北	3	43	3	42	3	1	0	0	0	1	0
	小田原中	4	49	6	49	6	0	0	0	0	0	0
足柄	3	18	1	18	1	0	0	0	0	0	0	
計		263	23	258	23	6	0	1	0	5	0	
総計		2,323	304	2,235	285	111	20	23	1	88	19	

ロータリークラブ名	男女合計	女性会員	ロータリークラブ名	男女合計	女性会員	ロータリークラブ名	男女合計	女性会員
相模原RAC	12	3	鎌倉RAC	4	3	横須賀RAC	8	3
小田原城北RAC	3	0	厚木中RAC	4	1	合計	31	10

地区内クラブ	地区内会員総数(人)
67	2,323(304)

()内は女性会員

本年度入会者数(人)	本年度退会者数(人)	本年度会員数増減数(人)
111(20)	23(1)	88(19)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2780

2022~2023 Governor

Yuichiro Sato

■OFFICE / Aizawa Bldg. #1, 5F,
22-7-501 Minami-Fujisawa,
Fujisawa-city, Kanagawa
251-0055 JAPAN
Tel: +81-466-25-8855
Fax: +81-466-25-8866



IMAGINE ROTARY

2022~2023年度ガバナー

佐藤 祐一郎

■事務所 / 〒251-0055
藤沢市南藤沢22-7-501 第一相澤ビル5階
Tel: 0466-25-8855
Fax: 0466-25-8866
E-mail: g-office@rid2780.gr.jp
URL: https://rid2780.gr.jp